

(様式1)

平成28年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 074	提案機関名 横浜市漁業協同組合
要望問題名 ナマコの資源生態調査	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 横浜市漁協では、ナマコは多くの組合員が利用する最重要資源として利用されてきた。しかし近年、ナマコ漁獲量が減少傾向にあり本年は禁漁措置をとった。 昨年度は調査結果の報告会を本牧支所で開催していただき、漁業者の管理意識が強まり禁漁につながった。今後とも資源管理方策に資するデータの確保、ナマコの資源生態等について調査研究を実施し、ナマコについての知見を集めていただくことを要望する。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 水産技術センター	担当部所 栽培推進部
対応区分 ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可	
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 複合的資源管理型漁業推進対策事業	
対応の内容等 平成23年度からナマコ資源の利用実態や分布・生態に関する基礎的な調査等を実施し、資源利用状況の一部が把握できました。そこで、引き続き調査を継続するとともに、今後は具体的な資源管理方策を検討し、提案していく予定です。	
解決予定年限 ①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内	
備考	